

非破壊試験機

PRO Tester TR-75・150

アンカーボルト引抜荷重確認試験機

取扱説明書



適合サイズ

M6 ~ M24

W1/4 ~ W7/8



株式会社 トラスト

〒567-0029 大阪府茨木市五日市緑町5番32号
(TEL) 072-621-4164 (FAX) 072-621-4166

目 次

1, 各部名称	P-1
2, 組立手順	P-2 ~ 3
3, 操作手順	P-4 ~ 6
4, 注意事項	P-7

1, 各部名称



専用ケース

センターホール型荷重計 (TR-150)

専用カプラ M6 ~ M24、W1/4 ~ W7/8

専用ワッシャー

寸切ボルト (M6 ~ M16、W1/4 ~ W5/8)

スパナ (36mm)、延長パイプ

デジタルプリンター付表示機

デジタルプリンター付表示機用ケース

2, 組立手順



あと施工アンカーが内ネジの場合、
適合サイズのボルトをねじ込みます。

ねじ込みが不十分であると、ボルト等の
ねじ山を傷める原因となります。



凸型座金を設置します。



凸型の出っ張りに収まる様に
センターホール型荷重計を設置します。



黒い座金の上に銀色(片面黒)の座金を
設置します。



銀色の座金を使用しないと、
センターホール型荷重計が回転します。



カブラを軽く手で締め付けます。
凸凹面などは、水平になるように
鉄板やクサビなどで調整して下さい。



スパナに延長パイプを繋ぎます。



蝶ネジを必ず締め付けてください。

3, 操作手順



デジタル表示機の入力コネクタに
センターホール型荷重計が
接続されているか確認します。



電源スイッチを「POWER ON」の位置に
合わせます。

バックライト使用時は「LGT」
の位置に合わせます。



電源を入れてから 15秒程度は
センターホール型荷重計認識中の為操作を
しないで下さい。

「----」と表示されたあと、「0.1」や「0.2」等の
数字に変化します。



測定値を設定する場合、[設定値]ボタンを
押します。

ボタンは少し長めに押します。



点滅数字を で選択し、荷重設定値を
加数で設定します。

シフトボタンを押しながらの操作で
減数します。



荷重設定入力後、[セット]ボタンを押し、
設定を完了します。



[ゼロ]ボタンを押し、ゼロ設定をします。
表示部に「----」表示後、通常表示に
戻ります。

[ゼロ]ボタンのランプが点灯します。



最大値の表示を保持する場合は、
[ピークホールド]ボタンを押します。

[ピークホールド]ボタンが点灯します。



スパナでカブラを締め付けて測定します。

設定値に達するとアラームが鳴ります。



[印字]ボタンを押し、測定データをプリントします。

「Pr」、「PE」が表示される場合や
印字が薄い場合は新しい電池に交換して下さい

4, 注 意 事 項

- 1, 説明書をよく読み理解してから、ご使用ください。
- 2, 指定用途以外には、使用しないで下さい。 損害、怪我を招く恐れがあります。
- 3, ロードセルのコード部分は持たないでください。破損の原因となります。
- 4, 故障や、煙が出ている、変な臭いや異常な音がしたら、ただちに電源を遮断してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。
- 5, 内部に異物や水を入れないで下さい。万一異物が入ったときは、ただちに電源を遮断して下さい。そのまま使用すると、火災、感電の原因になります。
- 6, 引火性ガスまたは引火性蒸気がある場所で本器を使用しないで下さい。
- 7, 振動のはげしい所でお使いになる時はご注意下さい。
- 8, 運搬するときに落とすなど、強い衝撃を加えますと故障の原因となりますので十分注意して下さい。

『確認荷重について』

あと施工アンカー引張試験での引張荷重は、それぞれの現場、または、設計事務所に
よって多少異なる場合があります。

設定荷重値は設計事務所、または、現場監督に確認した後、確認試験を行って下さい。

本機は非破壊試験機です。母材の破壊やアンカーボルトの破断等のないよう、
加える荷重には十分注意してください。